

しらかわ介護福祉専門学校 学 校 評 価 (評価日令和元年10月1日)			
評 価 項 目	評 価 視 点		結 果
	5 = 良い 4 = やや良い 3 = 普通 2 = やや不十分 1 = 不十分		
1	学校運営評価を組織的に実施し、評価結果を教職員に周知するとともに、評価結果をもとに改善計画を策定しているか。	①運営評価を教職員に周知している。	4
		②運営評価をもとに改善計画を策定している。	3
		③中間評価との関連で改善計画を策定している。	1
	課題と解決策	学校評価は全員で取り組んでいるが改善計画を策定していない	
2	学習内容は、教育理念・教育目標と一貫性があり、時代の要請に応える内容になっている。	①教員全員で教育課程を検討する場を設けている。	2
		②理念・目的・目標と一貫性の内容となっている。	2
		③社会情勢にあわせた内容を含んでいる。	3
		④教育課程評価を行い結果を次年度に反映させている。	3
課題と解決策	外部講師招いたり、社会情勢に応じた教育に取り組んでいきたい		
3	授業計画が作成され、教育課程との整合性があり、学生が授業内容を理解できるようにしているか。	①内容が具体的である。	4
		②シラバスに示された内容に実施している。	4
		③前年度の評価結果（授業アンケート結果など参考）各担当者で授業（講義・演習・施設実習）案を検討している。	5
	課題と解決策	テキスト・シラバスを活用した授業・演習等に工夫をしている	
4	効果的授業運営を図るため、適切に時間割を調整している。	①時間割作成時に授業担当教員と調整している。	5
		②時間割は学生の状況に合わせて作成している。	3
		③学生の順序性を考慮した時間割となっている。	3
		④学生への時間割りを発表している。	5
課題と解決策	時間割等前年度の進め方を参考に適宜修正している		
5	学生の単位取得に向けた支援を実施しているか。	①教員は、初回授業で科目目標、評価目標などを学生に説明している。	3
		②教員は未修得の科目の分析している。	2
		③教員は学生が未修得となった理由を自己分析するよう指導している。	3
		④教員は、学生が自己分析結果に基づき、対応策を学生と検討し、指導している。	2
		⑤成績不良者を対象として定期的な学習会等を実施している。	3
	課題と解決策	個々の学生の不得意分野を精査して個別指導を実施しているが、学生に成績不良の理由を分析してもらっていない	
6	実習目標が達成されるよう実習環境が整備されているか。	①先にカンファレンスルームや学生が記録や学習をする場所が整備されている。	3
		②学生が実習中は、毎日指導するスタッフがいる。	3
		③教員との連携調整、カンファレンスへ参加している。	3
	課題と解決策	実習機関の施設環境により整っていない場合もある	
7	実習指導者と教員の役割を明確にし、互いに協力し実習指導にあたる体制があるか。	①定期的に指導者会を開催している。	4
		②実習指導者と教員との事前打ち合わせ、事後反省会を行っている。	3
		③学生の日々の学習方法や指導方法について教員と指導者と適宜意見交換している。	3
		④実習指導者、教員の役割を明文化したマニュアル等がある。	3
課題と解決策	年一回の指導者会議と実習報告会への指導者参加を行っているが、各実習についての振り返りができていない		

しらかわ介護福祉専門学校 学 校 評 価 (評価日令和元年10月1日)			
評価項目	評価視点		結果
	5 = 良い 4 = やや良い 3 = 普通 2 = やや不十分 1 = 不十分		
8	学生に単位認定のための評価基準と方法を提示しており、評価に公平性・妥当性が保たれているか。	①評価基準を書面で提示している。	5
		②評価方法及び評価結果を学生に説明している。	5
		③演習や校内実習、施設実習の評価を複数で行うように努力している。	3
		④演習、校内実習、施設実習について公平・妥当な評価を目指して基準の見直しを毎年行っている。	5
課題と解決策	評価基準は書面で周知。実技等は複数指導者で対応している		
9	実習時の利用者への倫理的配慮を励行しているか。	①利用者への倫理的配慮について指導を行い、学生は倫理に基づいた言動を心掛けている。	3
		②倫理的な事柄に関連した利用者からの苦情申し立てがない。	3
課題と解決策	倫理・尊厳の保持について授業の中で再々教育している		
10	実習時のインシデント、アクシデント等を分析し、学生指導に生かしている。	①インシデント等発生時のマニュアルを作成している。	5
		②実習前に安全教育を行っている。	4
		③インシデント等の情報が速やかに報告され、教員間、学生間で共有している。	4
		④学生が関係したインシデントについて、分析し再発防止に取り組んでいる。	3
		⑤教員・指導者・学生が協働して事故予防策を検討している。	3
		⑥実習ごとに安全カンファレンスを実施している。	2
課題と解決策	実習中の重大なアクシデントはないが、丁寧な事故防止指導を行っている。実習中のインシデント・アクシデントを教員全員で把握し、再発防止に努める		
11	学生による授業評価及び教員の自己評価を実施し授業の改善に努めている。	①専任教員は、全員が授業評価を実施している。	5
		②専任教員は、全員が自己評価を実施している。	5
		③評価結果について教員間で共有し、次年度に向けてた改善計画を明文化している。	3
課題と解決策	全員での自己評価と学生評価を実施している。評価結果の共有ができておらず改善計画は明文化していない		
12	より多くの応募者を確保することに努めている。	①学校説明会は参加者の利便性（曜日・時間）を考えて開催している。	4
		②各高等学校等に出向き学校案内を行っている。	4
		③学校関係者又は地域の方々に学校内見学を行い学校の特殊性を話し広報する。	3
		④入学者の出身高校などに学生生活の様子を報告している。	3
課題と解決策	オープンキャンパス・進路ガイダンス・学校訪問を実施している		
13	国試の合格率が100%となるよう、教職員一丸となって取り組んでいる。	①各学年に対する指導方針が明確である。	3
		②国試の合格率が全国平均を上回っている。	5
		③国試の合格率が100%である。	5
		④学校独自の工夫をしている。	5
課題と解決策	個別の国試対策を実施。第一期生の合格率100%		
14	質の高い卒業生を輩出するための努力を行っている。	①個別面接によるきめ細かい指導を行っている。	4
		②必要に応じ学生とその保護者との三者面談を行っている。	5
課題と解決策	学生の自主性。主体性を尊重した個別指導を実施		

しらかわ介護福祉専門学校 学 校 評 価 (評価日令和元年10月1日)			
評 価 項 目	評 価 視 点		結 果
	5 = 良い 4 = やや良い 3 = 普通 2 = やや不十分 1 = 不十分		
15	卒業生の県内、市内就職率を高めるよう努力している。	①進路指導において、施設一覧等の情報提供を行っている。	5
		②就職者に占める県内、市内就職率が95%程度である。	2
	課題と解決策	全ての求人は公開し、第一期生の就職率100%。本人希望で県外もあり	
16	卒業生への支援を行っている	①卒業にホームカミングデイを実施している。	1
		②卒業生も図書室を利用することが可能である。	5
	課題と解決策	就職先での不安や相談があれば適宜対応可能。図書室利用は可能	
17	就職などの進路に関して学生に十分応じているか。	①就職に関して相談に応じるとともに、情報を提供している。	4
		②卒業生を学校に招き、先輩との交流会を実施する。	3
		③卒業生の来校時などに就職先の情報収集をし、適宜、在校生に情報提供している。	3
	課題と解決策	求人情報公開とハローワークの出前講座の実施。文化祭で卒業生との交流機会はある	
18	教育目標達成に必要な施設設備及び教材が整っているか、学生の自主的学習の場が確保されているか。	①教育目標の達成に必要で適切な教材が整っており、活用されている。	3
		②パソコンは授業時一人1台使用できるよう整備している。	5
		③学生の自主的学習のために、教材や施設・設備を活用させている。	5
	課題と解決策	すべての教材機器は最新のもの。PC40台確保し無線LAN整備	
19	学生のための福利厚生設備は整っているか。	①学生が自由に使用できるホールがある。	5
		②クラブ・集団活動ができる場所がある。	2
		③学生が時間外でも使用できる場所がある。	4
		④長期休業日にも利用可能となっている。	3
	課題と解決策	学生ホール・時間外使用も可能。授業のない日に自主勉強に活用している	
20	図書室は利用しやすく学生に十分に活かされているか。	①図書室の利用に為の情報提供などを掲示している	2
		②蔵書・雑誌等は、定期的に整理又は破棄している	3
		③蔵書が1000冊以上ある。	5
		④計画的に新刊書購入し、学生への最新の知識・情報の提供に努めている。	3
	課題と解決策	専門書の整備と介護関連雑誌などは年間購読	
21	実習室は学生数に応じたスペースが確保され、必要な備品等が整い、十分にその機能を果たしている。	①学生数に応じたスペースが確保されている。	5
		②「介護福祉士」養成施設指針に定められている設備・備品が整備されている。	5
		③備品・設備の点検を定期的に行っている。	3
		④学生が備品・設備を学習のために使うことができるためのシステムが確立している。	3
	課題と解決策	備品はすべて整っている。全品目の定期点検簿は未作成	
22	学校内で講演等を設け多種多様の方が参加できるように努めている。	①課題に沿った講演等を企画している。(内容・講師・日程・時間数など)。	3
		②教職員ほぼ100%参加。	3
		③地域・施設等への参加も呼び掛けている。	3
	課題と解決策	介護福祉士会研修やロボット研修を校舎で実施。教員参加は時間都合で参加。	

しらかわ介護福祉専門学校		学 校 評 価 (評価日令和元年10月1日)			
評 価 項 目		評 価 視 点			結 果
		5 = 良い	4 = やや良い	3 = 普通	
23	教員が計画的に研究調査活動を行えるよう体制を整えている。	①教員が研究調査活動を実施している。 ②教員が研究調査活動に参加している。 ③教員が専門性を活かして地域及び施設などに教育指導を啓蒙活動している。			1
					1
2					
	課題と解決策	学会や研修会には積極的に参加。自身の研究活動は教員の主体性に一任。研修会参加後に、他教員に内容の伝達等をしていく必要がある			
24	学校の存在を周知するため、ホームページ、携帯サイトをはじめとした積極的な広報活動をしているか。	①前年度の評価を生かした広報計画を年度末に策定している。 ②ホームページ・パンフレット等は受験生が求める情報を掲載している。 ③ホームページは必要な情報を掲載している。 ④広報活動の結果、説明会参加者、受験生数の増加している。			2
					4
5					
3					
	課題と解決策	パンフレット・ホームページへの更新。市町村に協力いただいた広報活動。			
25	地域社会の一員として、地域への広報・貢献・奉仕活動・連携の工夫を行っている。	①地域住民を対象にした公開講座を年に何回か実施している。 ②地域のボランティア活動への参加を促している。 ③学校行事に地域住民等が参加している。 ④学校として地域の団体等の行事に参加している。			1
					3
2					
3					
	課題と解決策	公開講演会は未実施。地域のボランティアには積極的に参加			
<p>次年度に向けた課題</p> <p>高齢化社会により介護人材不足は深刻化しています。しかしながら、介護福祉士を目指す入学者が少ないのは日本全体の課題となっています。</p> <p>そのため本校では、高卒者のみならず社会人・委託訓練生、2期生にネパール・4期生にベトナムの外国人を受入れてグローバルな視点に立って学校運営に取り組んでいます。</p> <p>今後は、授業展開や実習指導などより一層創意工夫した取り組みが求められます。様々な角度から介護や福祉のあるべき姿を模索して、より実践的な担い手となる人材を育てられる教育に取り組んで参ります。</p>					